

当院に救急搬送された患者さんへ

地方独立行政法人大牟田市立病院では、受診時に患者さんから取得された診療情報等を使用して下記の研究を行っています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ先までご連絡ください。
また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。**本件研究の対象者に該当されると思われる方またはその代理人の方で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、問い合わせ先までご連絡ください。**なお、その申し出は研究成果公表前までとなりますのでご了承願います。

研究課題名	当院救急外来における処置後転院症例の検討
研究責任者	地方独立行政法人大牟田市立病院 責任者名：中山 峻（臨床研修医） 指導医：伊藤 貴彦（救急科・部長）
研究の目的と意義	救急医療の現場では、病院の設備や専門医の関係で、より専門的な治療が必要な場合などは、別の病院に移って治療を続けてもらう必要がある場合があります。そのようなときには、できるだけ早く別の病院への転送を決め、準備をすることが必要です。当院の救急外来でも自施設での治療が困難と判断された場合は、速やかに転送を行います。 この研究では、当院に救急搬送され初期対応を行った後に別の病院へ移った患者さんの背景や転送に至った経緯などを明らかにします。このことにより、救急隊への現場活動のフィードバックを行うことができ、大牟田・有明地区での救急医療の貢献に繋がると考えています。 * この研究は、大牟田市立病院倫理委員会臨床研究専門部会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。
調査データ 該当期間	2020 年 4 月 ～ 2025 年 3 月 までの情報を調査対象とします
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる方 受診科：地方独立行政法人大牟田市立病院 救急外来 対象疾患：救急搬送され、処置後に転院のなった方 ●研究の実施期間 病院長の研究実施許可日から 2026 年 3 月 31 日まで ●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、大牟田市消防本部搬送記録を利用します

情報の保護	研究に関わる関係者は、対象となる患者さんの個人情報およびプライバシーの保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。 対象となる患者さんの個人情報は、個人情報が特定できないように加工を行い、その個人情報を復元できる情報（対応表）は、研究責任者が保管します。
外部への情報提供	外部への情報提供は行いません
利 益 相 反	本研究の実施にあたり特定企業との利害関係はありません
試料・情報の提供の の辞退に関するお申 し出先・お問い合わせ 先	地方独立行政法人大牟田市立病院 研究責任者：中山 峻 電話：0944-53-1061（平日 9 時～16 時）
備考・その他	